

## 第 1 章 総則

### （目的）

第 1 条 この規程は、当グループ各社において、関連当事者との取引を行う場合に遵守すべき基準及び手続を定め、当該取引を適切に管理することを目的とする。

### （用語の定義）

第 2 条 この規程において「関連当事者」とは、財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（以下「財務諸表等規則」という。）第 8 条第 17 項の規定を踏まえ、次に掲げる会社及び人物をいう。

〔以下、本条非公開〕

### （適用範囲）

第 3 条 この規程は、役員及び従業員に適用する。

### （基本的な考え）

第 4 条 関連当事者との取引は、当グループ各社と特別な関係を有する相手との取引であるため、本来不要な取引を強要されたり、取引条件が歪められたりする懸念があり、当グループ各社にとって注意する必要がある取引であることから、当該取引を適切に牽制する必要がある。

## 第 2 章 関連当事者取引の管理

### （関連当事者取引の事前把握）

第 5 条 〔以下、本条非公開〕

### （関連当事者取引の承認）

第 6 条 〔以下、本条非公開〕

### （関連当事者取引の継続の確認）

第 7 条 〔以下、本条非公開〕

### （関連当事者が 10%以上 50%以下の主要株主となる会社等及び当該会社等の子会社との取引の報告）

第 8 条 〔以下、本条非公開〕

### （報告徴収）

第 9 条 〔以下、本条非公開〕

### 第3章 雑則

(関連会社への適用)

第10条 [以下、本条非公開]

(改廃)

第11条 [以下、非公開]

以上